

【応募作品の概要・要旨など】 *A4用紙1枚にフォントサイズ10.5ptにて記載してください。

<p>作品の名称</p>	<p>※20文字以内で記入 トレウオークスリム ストッパーハンドル</p>
<p>対象者の領域</p>	<p>※該当する項目()に○を入れる。 身体障害 (○)、精神障害 ()、発達障害 ()、高齢者 (○)、 その他 ()</p>
<p>自助具の分類</p>	<p>※該当する項目()に○を入れる。 食事動作 ()、整容動作 ()、更衣動作 ()、排泄動作 ()、入浴動作 ()、 コミュニケーション ()、趣味・余暇活動 () その他 (○ 移動)</p>
<p>用具の種類</p>	<p>※該当する項目()に○を入れる。 工夫・改良品 ()、個別製作品 (○) ※ <u>工夫・改良品</u>市販品を工夫・改良し活用しやすくした物、<u>個別製作品</u>アイデアから個別に製作したオリジナルな物、とする</p>
<p>応募作品の概要</p>	<p>作品の目的や効果、特徴、新規性・独創性（オリジナリティー）などを簡潔に記載する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当院は回復期リハビリテーション病棟があり、高齢者や整形疾患、脳血管疾患を有する患者様が入院されています。その中で歩行補助具の一つとしてストッパーハンドルつき高さ調整ワンタッチレバー式室内用歩行車（メーカー：日進医療器、以下、トレウオークスリム）を採用しています。ただし、利用する際に「ストッパーが固くてかけられない」「ストッパーをかける時に肩が痛い」といった声が複数上がっており、ADLの自立がスムーズに獲得できない状況が散見されていました。 ・今回は、安全かつ楽にトレウオークスリムのストッパー操作が行えるようシンプルな福祉用具を目指しつつ、てこの原理を用いて最小限の力で操作できるストッパーハンドルを作成しました。装着前は6.93kgの力が必要でしたが、装着後は1.34kgの力で操作が可能です。 <p>※数値は10回試行時の平均値</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在は院内での利用者が増え、対象者に合わせてハンドルの向きを変更したりグリップの太さを調整する等各OTが工夫して活用しています。また、対象者のストッパー忘れの防止につながったとの声も上がっており、院内でのストッパーハンドルの活用がスムーズなADLの自立への一助となっています。
<p>工夫したポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ストッパーハンドルの取り付けや外す作業は結束バンドを使用することで容易です。 ・このストッパーハンドルはてこの原理を利用しており、より少ない力でストッパーをかけることが出来ます。 ・トレウオークスリムを傷つけないように滑り止めシートを巻いています。
<p>利用上の留意点</p>	<p>※使用上の注意点、耐久性、衛生面といった留意点を記載する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結束バンドの先端部は鋭利の為、ハンドルを握った際に触れないよう裏側にするか、対象者に合わせてビニールテープで保護しています。 ・ハンドルはアルコール消毒が可能です。 ・継続的な使用は3か月程度可能です。滑り止めマットが破けた場合は適宜巻き直すことで長期的な使用が可能と思われます。

【応募作品の紹介】 *A4 用紙 2 枚以内にフォントサイズ 10. 5pt にて記載してください。

作 製 の 準 備	<p>※使用材質、道具、工具、材料費、などを記載する。</p> <p>【使用材料（材料費）、道具】</p> <ul style="list-style-type: none">・Φ28 イレクターパイプ 3000mm 1本 (140円程度)・滑り止めシート 30cm×20cm程度 (108円)・結束バンド 20cm 3本 (108円 ※50本入り)・ビニールテープ (108円)・はさみ
応 募 作 品 の 特 徴	<p>※作品の外観、作り方・製作過程、活用場面について写真と説明文を用いて記載する。 ※画像は最大 10 枚とし、自助具の特徴や使用状況が分かるような写真を使用する。</p> <p>1. 作品の外観</p>  <p>2. 作り方・製作過程</p> <p>①イレクターパイプを保護する</p> <p>滑り止めシートをビニールテープで巻き付けます。 ※イレクターパイプは材質がスチールの為、 トレウオークスリムが傷つかないように準備します。</p>  <p>②ストッパーハンドルを固定する</p> <p>利用者の利き手に合わせて向きを調整しつつ、 結束バンドで固定します。</p>  <p>④仕上げて、完成！</p> <p>結束バンドの先端部をはさみでカットし、 先端部に触れない位置へ調節します。 先端部にビニールテープを巻きつけるとより 安全です。</p> 

3. 活用場面

トレウォークスリムのストッパー操作が拙劣でありADLに見守りを必要としていたAさん（80代女性、右大腿骨頸基部骨折の術後、握力右12kg/左11kg、HDS-R25点）に活用していただきました。

その結果、移乗前後（ベッドへ座る時やトイレの便座に座る時、洗面所で椅子に座る時など）の場面でスムーズにストッパーをかけることができていました。

またストッパー操作を忘れずに行い安全な使用ができており、院内の移動が自立になりました。（使用前後のFIM移動項目 移動5→6 トイレ5→6 更衣5→6 整容5→7へ向上）

使用前のAさん

「ストッパーが硬くてかけるのが大変ね」
「いつも忘れちゃうのよね」

使用後のAさん

「楽です！」「忘れませんね」



当院では、各OTが対象者に合わせてストッパーハンドルを活用しています
以下、一例)

どちらの手でも操作できるようまっすぐ装着

手指屈曲制限を有する方に合わせて柄を太くして装着



<写真の使用に関して> ※該当する項目()に○を入れる。

用いている写真に個人情報が含まれる場合：

⇒対象者に同意を得ている (○)、対象者に同意を得ていない ()、該当せず ()

※ご記入いただいた個人情報は、本コンテストの目的以外には一切使用致しません。